MITSUBISHI

0711873HM0502

中間取付形ダクトファン
（24 時間換気機能付定風量タイプ）

〔事務所・施設・店舗用〕

形　　名
V-20ZLM7

取扱説明書

お客さま用

この製品の運転にはコントロールスイッチが必要です。コントロールスイッチの位置を確認してください。

お客さま自身では取付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
  This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
  No servicing is available outside of Japan.
- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお、ご使用の前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同梱の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

1. 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
禁止	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない 爆発や引火の原因。
水ぬれ禁止	●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因。
分解禁止	●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
指示に従う	●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電やけがの原因。
指示に従う	●交流 100 V を使用する 火災や感電の原因。

注意	誤った取扱いをしたとき、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
禁止	●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によりけがの原因。
禁止	●直接炎のあたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない 火災の原因。
接触禁止	●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。
浴室での使用禁止	●浴室など湿気の多い場所では絶対に使用しない 感電および故障の原因。
指示に従う	●電気工事は必ず電気工事店に依頼する 感電の原因。
指示に従う	●お手入れ後の部品の取付けは確実に行う 落下によりけがの原因。
指示に従う	●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因。
指示に従う	●長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。

●特長

24 時間換気機能付中間取付形ダクトファン（定風量タイプ）は 24 時間換気を行うことにより、給気口から新鮮な空気を取入れ室内空気環境の悪化を改善します。

〈24 時間換気について〉

建材や家具から発生するホルムアルデヒド等の化学物質、居室の中に発生する汚染物質や臭気を排出するために、必要換気風量で 24 時間換気します。ただし、24 時間換気を有効に行うには居室に専用給気口の設置による空気の流通経路の確保が必要です。

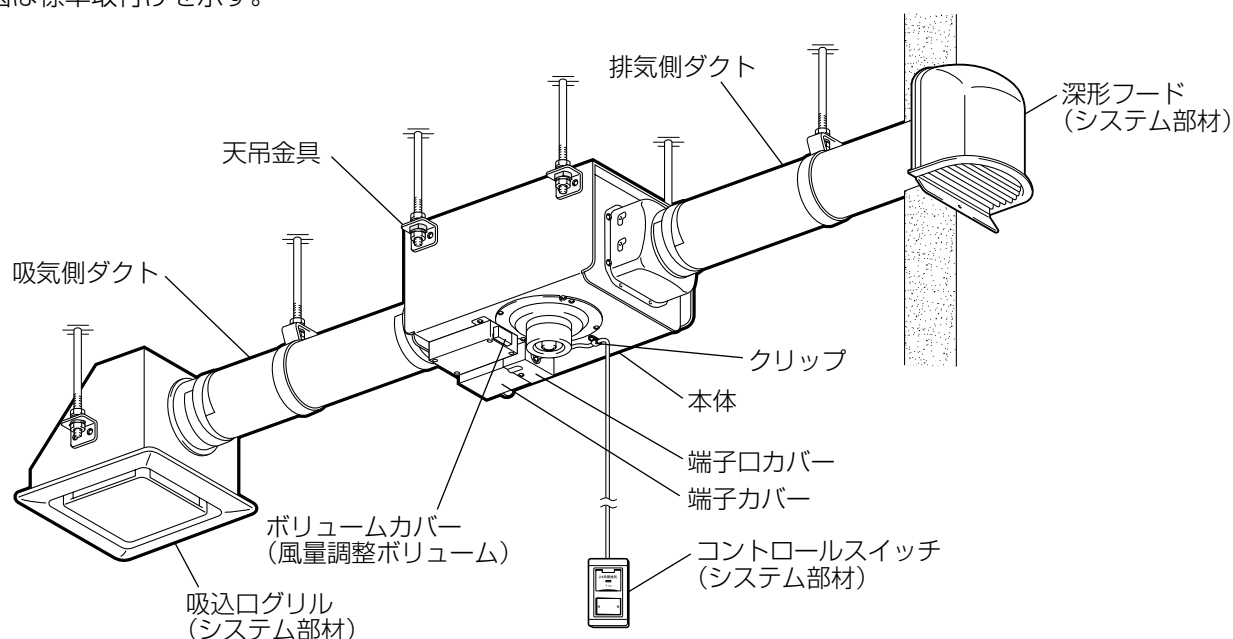
〈24 時間換気方法の効果〉

①建材や家具から発生されシックハウス症候群で問題となっているホルムアルデヒド等の化学物質が滞留することなく、給気口から新鮮な空気を取入れます。
②居室の中に発生する炭酸ガスなどの汚染物質や臭気を排出し、新鮮空気を補給して空気のよどみを解消します。
③居室内の湿気を排出し、結露を防止してカビ・ダニの発生を抑制します。

〈定風量運転とは〉

換気する風量を一定に保ちます。外風等の影響により風量が変化した時に、風量を一定にするためにモーターパワーが変動します。モーターパワーの変動（騒音）が気になる場合は定風量運転を解除してください。

2. 各部のなまえと取付例

※図は標準取付けを示す。

●ご使用にあたって

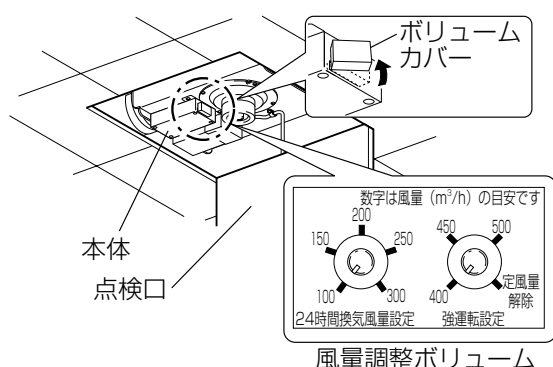
- **スプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用など）をかけないでください。**
  （グリル・羽根の破損、変質の原因になります。）
- **給気用に使われていないか確認してください。**
  （モーター・回路が故障して使えなくなります。）
- **高温（40℃以上）になるところに取付けられていないか確認してください。**
  （製品の変形やモーター焼損の原因になります。）
- **本体の真下に点検口があるか確認してください。**（保守点検・風量設定の変更に必要です。）

3. 使用方法

運転はシステム部材のコントロールスイッチで行います。
- コントロールスイッチで風量を「強」･「弱」に切り替えられます。「弱」で 24 時間運転をすることをおすすめします。

お願い
- 「弱」で 24 時間運転したとき、スイッチのランプの点灯が薄くなりますが、異常ではありません。
- コントロールスイッチを「入」にしてから制御回路の立上げ処理及び定風量制御の自動初期設定を行うため、約 10 秒後にファンが運転して電源スイッチのランプが点灯します。
  約 10 秒の間にコントロールスイッチのランプが点灯（ファンが運転）/ 消灯（ファンが停止）しますが異常ではありません。

風量設定を変える場合

本体外部の風量調整ボリュームで、風量設定の変更が可能です。

風量調整ボリューム

（1）点検口を開けます。
（2）本体外部のボリュームカバーをはずします。
（3）**7. 仕様**を目安に風量調整ボリュームの印と目盛を合わせ風量設定を行います。
（4）ボリュームカバーを元通り取付けてください。
（5）点検口を閉めます。
（6）風量調整ボリュームの「強運転設定」側を定風量解除に設定すると定風量機能が解除されます。この場合、弱運転は 5 段階から選べますが、強運転の風量設定は **7. 仕様**の設定しかできません。

お願い
- 風量調整するときは感電・けが防止のため必ず分電盤のブレーカーを切ってください。
- 風量調整ボリュームに強い力を加えないでください。内部の電子部品を破損する原因になります。
- 風量調整ボリュームは、設定風量の目盛に合わせてください。目盛の中間点にボリュームが位置されるとどちらの設定をされているか不明の領域となります。
- 指などけがをしないよう手袋の着用をおすすめします。

メモ
- **給気口があるか確認してください。**（効果的な換気を行うために必要です）
- **この中間取付形ダクトファンには外気逆流や冷気侵入などを抑えるため、風圧式シャッターを設けています。風圧式シャッターは急激なドアの開閉や外風の強い時などにはシャッター閉じ音が聞こえる場合があります。**

「強」運転の上手な使いかた
- タバコの煙などを急速に排出したいときは「強」運転に切り替えます。

4. お手入れのしかた

吸込口グリルにほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。
約 3 か月に 1 度を目安としてグリルの清掃をしてください。吸込口グリル着脱方法は吸込口グリルの取扱説明書を参照してください。

⚠警告
お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る
感電やけがの原因

⚠注意
お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因

お願い
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
  シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研摩剤入りの洗剤（異常音の発生、変質、変色、塗装はがれの原因）

5.修理を依頼する前に

このような症状があれば点検してください。	
	●コントロールスイッチを入れても羽根が回転しない。 （ブレーカーが切れていたり停電ではありませんか？）
	●換気量が不足する。 （屋外フードや吸込口グリルにほこりが堆積していませんか？）
	●運転中に異常音や振動がする。 （吸込口グリルが確実に取付けられていますか？）
	●吸込口グリルがはずれかけている。（傾いている） （確実に取付けてください）

電源を切って必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

費用については販売店と相談してください。

※取付場所によってはダクト配管が長くなったり、曲がり部分が多くなる場合があります。この場合、中間取付形ダクトファンへの負担が大きくなり、ファンの回転数が上がって風切り音が大きくなりますが異常ではありません。

6.アフターサービス

三菱中間取付形ダクトファンのアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。
長年ご使用いただくためには中間取付形ダクトファンのメンテナンスが必要です。モーターは消耗部品です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この中間取付形ダクトファンの補修用性能部品を、製造打切り後６年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

7.仕　様

定格電圧　100V
定格周波数　50/60Hz

定風量運転	設定		0（Pa）時				有効換気量（パイプ長さ20m時）				質量 (kg)
		※1	消費電力 (W)	風量 (m^3/h)	吸込騒音 (dB)	側面騒音 (dB)	消費電力 (W)	風量 (m^3/h)	吸込騒音 (dB)	側面騒音 (dB)	
入	強運転	400	25.0	400	42.0	35.0	48.0	400	46.5	39.0	9.5
		450	36.0	450	45.5	38.0	60.0	450	49.0	41.0	
		500	50.0	500	48.5	41.0	69.0	475	51.0	42.5	
	24時間運転（弱）	100	3.3	100	19.5	20.0	3.6	100	20.5	20.5	
		150	4.2	150	21.5	21.5	6.7	150	27.5	25.5	
		200	6.2	200	26.0	24.0	9.0	200	31.0	27.5	
		250	9.5	250	32.0	28.0	14.5	250	36.0	30.5	
		300	14.0	300	36.5	31.0	22.0	300	40.0	33.5	
解除	強運転	解除	70.0	575	51.0	44.0	60.0	450	49.0	41.0	
	24時間運転（弱）	100	4.0	135	21.0	20.5	3.6	100	20.5	20.5	
		150	7.8	230	30.0	26.0	6.7	150	27.5	25.5	
		200	11.0	280	33.5	29.0	9.0	200	31.0	27.5	
		250	17.5	340	39.0	32.5	14.5	250	36.0	30.5	
		300	25.0	400	42.0	35.0	22.0	300	40.0	33.5	

※１ 本体ボリュームラベルの数字を示します。
※0Pa時の騒音値は開放時（0Pa時、20m配管時の排気音は含まず）
※特性はJIS C 9603に基づく開放時の値です。
※騒音値は無響室での測定値です。実取付状態では反響音等を含むためこれよりも高くなります。
※加圧を配管相当長としてみなし、ダクトや屋外フードの圧力損失を考慮して20m時の換気量を「有効換気量」と称しています。

愛情点検

☆ 長年ご使用の換気扇の点検を ！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です）
- こげ臭いにおいがする。
- 本体取付部に腐食、破損等がある。

▶ **使用中止**　故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ サービスを依頼されるとき便利です。		
	形名	V-20ZLM7
	お買上げ年月日	年　　月　　日
	お買上げ店名（住所）（電話番号）	（　　）＿＿＿＿＿＿

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508−8666 岐阜県中津川市駒場町１番３号 電話 0573−66−2111

この説明書は、再生紙を使用しています。